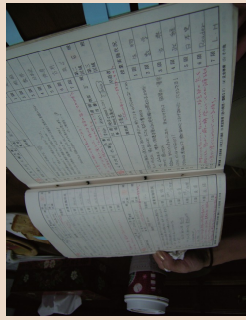


# あの人に会いたい

\* 特別企画 \*

さて、今年の記念誌 目玉の企画は何にしようかと 記念誌部会の面々が知恵を絞ってひねり出したのが…  
この \*特別企画\* 「あの人に会いたい」  
57年度卒業生へのアンケート結果を元にし、リクエストの多かった人を探し、インタビューしちゃおう！と、い  
う内容。

と、いうわけで…高校を卒業して 早 27 年。  
当時 3 組を担当いただいた田中育子先生のご自宅に伺いました。  
インタビューアは当時 3 組在籍の私市純子と、(3 組じゃなかったけど) 山岸由美の二人です。



- ◀ 覚えてますか？体療祭のハンコです。  
なんでも語つのか、どういう意味なのか？  
筆者は未だにわかりません。
- ▲ 当時の学級日誌。赤文字が先生のコメント  
いろいろな事が書き込まれています。  
そろそろ こんな事あったわ！とあの頃に  
タイムスリップ。



- ◀ 田中先生は、当時の面影そのまま  
思い出話は尽きませんが…インタビューに  
向ったはずなのに。
- ▶ 62 歳で自動車の運転免許を取得。  
それ以来、行動範囲がグンと広がったそう  
写真(上)は隣近、趣味で始められた水彩画。  
手作りケーキもいただきました  
手さばりに役得です。



- ◀ 私たちが卒業してから 30 年  
現役時代の語  
素直な女性になるための  
秘訣など  
いろいろなお話を  
伺いました。

3 時間ほどの  
インタビューに  
(ほとんど面白い話でした)  
終始穏やかに  
答えていただきました。  
田中先生  
ありがとうございました。

詳細は本誌にて



## 第 58 回通常総会・記念誌 表紙決定！

記念誌の顔！  
表紙のデザインが決まりました。  
コンセプトは「Reunion (再会) 」  
今回は都合により表紙部分しか  
ご紹介できませんが、裏表紙と  
セットになって「再会」のドラ  
マを繰り広げています。

原画は 大月伸子さん (1 組)  
彩色は 多田由美さん (2 組)  
お二人のコンビネーションで仕  
上げられました。

それでは「Reunion (再会) 」  
ドラマの全部が解明する記念誌  
発行をお待ちください。

## 「同窓生との再会！」

東京支部 望ノ上武夫 (2 組)

前年度幹事から、東京明新会常任幹事が開かれるので、同期生を誘って出席してほしいという電話をいただい  
てから早いもので 1 年が経つ。東京で明新会が活動していることをこれまで知らなかったが、3 月の幹事に  
出てみると、何十年もシバリアの大学でロシア史を研究している大先輩をはじめ、我が母校の生んだ人材の幅広  
さに驚かされた。

昨年 6 月の東京支部総会は、56 年卒の先輩たちの周到な準備で盛大に開かれ、ご高齢の方を含めて出席者が  
感激されていたことが印象的だった。07 年まで北京にいたこともあって同窓生の連絡先をほとんど知らなかつ  
た私であるが、広崎君の尽力で 10 月には 20 名を超える同窓会が開かれ、福井からの参加者も交えて楽しいひ  
とときを過ごした。  
年が明け、総会に向けた役割分担をまず 10 名弱の友人に依頼したところ、皆さんから快諾をいただいた。昨年  
来、幹事に当たったことを機に長年会えなかった友人と再会を果たすことができた。総会の準備を通じて交流  
を深めていくことができると期待している。

## 「同窓会は、はじまったばかり」

同窓会部会 谷口維雄 (7 組)

この一年で 3 回の同窓会があり、懐かしい顔に会い、懐かしい話をし、懐かしい話をし、高校生に戻って若返つ  
たような気がしています。ついでの顔と体と体力、そして髪のも少し少いから戻ったのかと思うこの  
頃です。  
さて、次回の同窓会は、5 月 23 日 (土)、第 58 回明新会総会終了後に開催します。場所は、芦原温泉「グラ  
ンティア芳景」を予定しています。今回は、明新会総会の打ち上げ的同窓会。とはいえ総会に出席できなかつ  
た人も大歓迎です。今回は温泉なので、28 年ぶりの修学旅行気分を味わえるかも。そして弾け過ぎても、おそ  
らく？停学にはならないでしょう！はあーと行きましよう！  
これまでの同窓会に参加した人はもちろん出席で、参加してない人は是非とも参加をお願いします。心よりお待ち  
しています。詳細は決まり次第ご連絡します。  
57 年卒業の同窓会は、今、はじまったばかりです。

## 「よこそ先輩 講師陣と内容が確定」

よこそ先輩部会 副部長 西尾康弘 (2 組)

よこそ先輩部会では、すでに予定の講師 40 名を決定し、講演内容やタイトルも決まりました。さらに、さら  
に、現在は講演内容をまとめて掲載するための講義抄録を依頼中で、早ければ 1 月中にも届き始める予定です。  
ご紹介いただいている講師の方々、また講師確保のために力添えをいただいたの方々、本当にありがとうございます。  
次の課題は、5 月 22 日 (金) の本番の日、講師のサポートをしていただくためのスタッフ集めと使用する機  
材集めです。講師 40 名に各 1 名ずつサポートが付くと仮定して、部会的人数では到底足りません。当日、特に  
午後の時間帯にご協力いただける方には是非力を貸していただきたいと思っています。また、講師のかなりの方がハ  
ソコンやプロジェクターを始め、いろいろな機材を使用されると予想しています。具体的に必要数が決まってい  
たらまたお願いを致しますので、その際にもご協力をお願いしたいと思ひます。

当日の成功に向けて、部会メンバー丸となって取り組んでいきますので、皆様のご協力をよろしくお願ひ  
します。

## 「広告協賛募集活動へのご協力のお礼」

広告部会 副部長 岡本耕至 (5 組)

この文章を書いている 2 月初旬 (遅くなってすみません！) は、広告協賛の募集が本当に正念場を迎えていま  
す。リーフレットに印刷されて皆さんのお手元へ届くのは、募集終了後の 3 月末ですので、先に御礼とお詫びを  
綴ろうと思ひます。

お忙しい中で広告協賛募集活動に取組んでいただき、本当にありがとうございました。また、広告部会の準備  
や運営の不備により、ご迷惑をお掛けした場面もあり、大変申し訳なく思ひます。甘えた物言いでですが、同窓の  
“よしみ” でお許し下さい。皆さんに集めてもらった「申込み書」を 1 枚 1 枚みていきます。皆さんの取組みそ  
のものは勿論ですが、協賛いただいた方々のお志しが“尊いな〜”という気持ちになります。皆さんの信頼、  
また母校と明新会への信頼が無ければ、これだけのお金が集まったりりません。ちなみに、“義理”も信頼に裏  
打ちされないと集まりません(笑)。  
広告部会は、チャエック等まだまだ作業がありますが、信頼にお応えできるようがんばります。